10th Anniversary

群馬大学　大学院理工学府・生体調節研究所
第19回　生命科学セミナー

平成26年7月25日(金)
群馬大学　昭和キャンパス　アメニティ講義室

13:00-13:05　開会の挨拶

13:05-13:25　野口　拓也　先生　　群馬大学　生体調節研究所　分子細胞制御分野　助教
癌抑制遺伝子STK1によるTNFシグナル調節機構

13:25-14:05　佐藤　美由紀　先生　　群馬大学　生体調節研究所　生体膜機能分野　准教授
初期胚におけるリソソーム分解系の生理機能
～エンドサイトーシスとオートファジーによる膜成分の再編成～

14:05-14:15　休憩

14:15-14:35　佐藤　記一　先生　　群馬大学　大学院理工学府　　分子科学部門　准教授
人体を模倣したマイクロバイオアッセイシステムの開発

14:35-15:15　武田 茂樹　先生　　群馬大学　大学院理工学府　　分子科学部門　教授
ハイスループットなGPCRのリガンド探索系の構築と新規オピオイドリガンドの開発

15:15-16:00 ポスターセッション

16:00-16:15 窪田　健二　先生　　群馬大学　大学院理工学府　特任教授
先輩研究者から贈る言葉

16:15-17:15　　特別講演
濡木　理　先生　　東京大学　大学院理学系研究科　生物化学　教授
チャネル・膜輸送体の分子機構とゲノム編集の構造基盤

17:15-17:20 閉会の挨拶

セミナー終了後、情報交換会を予定しておりますので、
こちらにも是非ご参加ください。
会費：教職員3,000円、学生・ポスドク1,000円
担当：徳永（ftokunaga@gunma-u.ac.jp）

共催
・群馬大学ファイブロバイオプロセス研究会
・群馬大学理工学研究科「化学生物学プロジェクト」
・「内分泌・代謝学」共同利用・共同研究拠点
・概算プロジェクト「生活習慣病の病態解明と分子標的探索」